

2017 年度(平成 29 年度)三井 V-Net 千葉大部会活動報告

2017 年度(2017/4~2018/3)の千葉大部会の活動は、会員の方を初めとして大学関係者のご協力、ご支援のもと活発に行いました。

会員は 2017 年度末は 20 名となっています。

<活動の概要は以下の通りです>

1. 留学生との一対一交流

2018 年 3 月末現在で留学生 3 人が三井 V-Net 会員と一対一交流を行っています。会員は留学生の日本語スキルアップ、日本を知ってもらい、理解してもらい好きになってもらうように心がけて交流を行っています。千葉大国際教育センターより留学生の紹介があると顔合わせ、交流を開始します。

2. 社会見学会(日帰りバス・ツアー : 2017.7.11.)

幹事 : 高山さん

2017 年 7 月 11 日 (火) に千葉大学主催による社会見学会 (バスツアー) を実施。

参加者は留学生が世界 16 ヶ国から 33 名、千葉大学教員 1 名、三井 V-Net 7 名 (内事務局 1 名) 総勢 41 名。

8 時 30 分に千葉大を出発し 2 時間程かけて最初の見学先の川越に到着。「蔵造りの街並み」散策後、重要文化財がある川越大師喜多院を見学し次の見学先ホンダ自動車狭山工場へ。

狭山工場は乗用車の一貫生産完成車工場オートメ化された工場ではあるが、ロボットと人が協調して作業する状況がみられた。現在は 2 交代制のシフトで 1 日に 700~800 台



の完成車が生産されているとのことである。

予定通り 6 時過ぎに帰着解散した。

参加者のアンケートをみると、多くの留学生に楽しんで頂けたが、限られた時間内でのツアーの為、川越の街並み

散策の時間がもっと欲しかったとの声があった。

3. 国立博物館「留学生の日」見学（2017.11.3.文化の日）

会員参加者(敬称略)：井出、高山、古田、岩瀬、辻、田嶋

千葉大留学生と、三井 V-Net 千葉大部会会員総勢 25 名が参加。午前 10 時から午後 3 時ごろまで、思い思いの見学、庭園散策を楽しんだ。展示物の解説、本館ハイライトツアーや九条館のお茶体験、着物体験など博物館のプログラムにそれぞれ自由参加。たまたま平成館では「運慶展」があり、長蛇の列の賑わいであった。

西千葉キャンパスの国際教養学部学生や亥鼻の薬学部、松戸の園芸学部など学部生、研



究生などそれぞれの関心事とテーマを持っていて、一対一交流の別バージョンのような交流の機会が持てた。

日本で学ぶ外国人留学生が博物館の観覧プログラムを通じて日本の文化・伝統に触れ、いろいろな場でいろいろな日本人と交流するイベントは好評裡に終了。

長年続いてきている三井 V-Net 主催の千葉大留学生向けワークショップが今年度も無事終了いたしましたので報告いたします。

4. ワークショップ(2017年11月28日・12月5日)

・時間：いずれも 18 時～19 時 45 分

・参加者：留学生 15 名 三井 V-Net 会員 6 名

就職情報について例年詳細かつ有意義な資料を提供いただける千葉大部会会員の恩田さんに今年も協力いただいた。ご本人は体調不良で当日は欠席となり残念ながら代理講義となった。



ダヴィド ヴァダリアさん

第一回：11 月 28 日

講座 1. 「日本企業が求める留学生と就職活動のポイント」

講座 2. 「就職体験談」(ダヴィド ヴァダリアさん 留学生 修士生)

第二回：12 月 5 日

講座 1. 「日本企業について(企業体験談に基づき)」(加藤良克さん、会員)

講座 2. 「就職体験・企業新人として気づいたこと」

(王燕珍さん、千葉大卒業)



王 燕珍さん(元留学生)



グループディスカッション

今年も感じたが、時間が短く充分留学生の期待に応えられたかどうかは疑問。しかし、総括的に、概して高評価でワークショップが実行できたと思われる。



1回目(11月28日)集合写真



2回目(12月5日)集合写真

5. 大学側からの協力依頼

渡日留学生の諸手続きのサポート（春、秋）。

以上